

保護者様

学 校 評 価 結 果

今年度の学校評価結果をお知らせします。児童のよりよき成長を願って、本校教育の実態を捉え改善を図るために、関係者の皆様からご意見をいただき現在の状況について以下のように評価いたしました。評価した内容については、学校関係者評価委員会で説明し、ご指導いただいた点についてさら改善しております。次年度以降、この結果を踏まえて、より一層児童の健全育成に努めてまいりたいと思います。

新上五島町立有川小学校
校長 山下 弘美

☆ 質問の中で、「思う」「やや思う」の肯定的な意見の割合を示しています。

		質問事項	保護者	職員	児童	評 価 結 果 の 考 察 及 び 改 善 点
教育目標	1	本校児童は、進んで学習に取り組んでいると思いますか。	82%	81%	86%	概ね達成できているという評価だが、家庭学習について改善が求められる。
	2	本校児童は、思いやりのある行動ができていますか。	86%	88%	76%	概ね達成できているという評価だが、「あいさつ」「言葉遣い」の指導についての改善が求められる。この項目については、児童の評価と職員、保護者の評価の差が見られる。児童によりよいあいさつ、よりよい言葉遣いについてきちんと目標を示し、指導していく必要がある。
	3	本校児童は、元気にたくましく生活できていますか。	92%	94%	89%	達成できているという評価であるので、継続して指導実践を進めていきたい。
教科指導の充実	4	本校ではわかりやすい授業に努めていると思いますか。	94%	100%	95%	日常の授業の中で、授業改善に努めると同時に、校内研修では国語科についての授業研究を進めている。今年度は初年度ではあったが、授業研究を中心として研究を意欲的に進めることができた。学習指導要領の改訂の主旨を踏まえた授業研究改善を引き続き進めたい。
	5	本校児童は、意欲的に授業に参加していると思いますか。	90%	94%	87%	概ね意欲的な取り組みが感じられる状況である。各学級とも、数名ずつ個別的な指導の必要な児童がおり担任を中心に工夫しながら対応を進めている。
	6	本校児童は、「読む」「書く」「計算する」力が高まっていると思いますか。	76%	88%	88%	学力の基礎基本として捉え、チャレンジタイム及び家庭学習での繰り返しのドリル等を通して指導を続けている。個別の指導が必要な児童については、昼休みや放課後等も使った指導が繰り返されている。また、必要に応じて家庭への協力も働きかけている。概ね目標は達成されていると考えるが、家庭からの期待度も高く、今後さらに創意工夫した指導が必要である。
	7	本校は授業中の児童の態度について、適切な指導ができていますか。	93%	93%	85%	概ね落ち着いた雰囲気の中で学習活動が進められている。さらに積極的な学習活動への参加が見られるように働きかけていかねばならない。
	8	本校は、学習指導の充実のため、指導方法や内容の工夫改善を行っていると思いますか。	91%	87%	92%	校内研修を中心として、学習展開の方法や教材研究の視点などについて協議して改善を図っている。引き続き継続していきたい。
教科指導の充実	9	本校は児童が理解しているかどうかについて、配慮して学習が進められていると思いますか。	87%	93%	92%	算数科においては、4年生以上でTTによる個別指導等で対応を進めている。また、チャレンジタイム、昼休み、放課後を使って個別指導の必要な児童については対応を進めている。引き続き継続して進めていきたい。
	10	本校児童は、家庭での学習が定着していると思いますか。	56%	60%	88%	家庭学習については、まず時間の目安を低中高で30分、45分、60分とし、様々な場面で家庭、児童への呼びかけを行い、実態調査も進めてきた。年度中盤よりは時間を45分、60分、90分へと目標を引き上げ取り組んできた。それに見合った家庭学習の課題等も工夫してきたが、個人差ももってきている。今後は、時間目標の意識付けと同時に家庭学習への取り組みの姿勢、その方法について（自主学習の進め方など）も積極的に進めていきたい。合わせて家庭との連携も図り協力を求めていく必要がある。

道徳 同和教育 生活指導	11	本校児童は学校生活を楽しく送っていると思いますか。	97%	100%	99%	評価も高く、多くの児童が学校生活を楽しみながら生活することができている。引き続き個々を大切に指導を進めていきたい。
	12	本校児童は、進んであいさつをしていると思いますか。	57%	38%	88%	校内でのあいさつ指導、毎朝の「あいさつ運動」、各地区PTAでのあいさつ運動と進めているが、まだ十分ではない。内的な動機付けがおこるような指導を工夫すると同時に、機会を見つけて「元気なあいさつ」を直接指導することを全職員で進めていきたい。同時に家庭内での挨拶の励行を呼びかけていきたい。
	13	本校児童は、思いやりのある正しい言葉づかいができていますか。	57%	50%	77%	場にあった言葉遣い、汚い言葉の追放を目標に指導を行っているが十分ではない。その時、その時を逃さず、ねばり強く指導を進める必要がある。合わせて、学校だより、通信、懇談会などあらゆる場面で家庭への呼びかけを進めていかねばならない。
	14	本校児童は、時間を守り、規律正しい生活ができていますか。	80%	81%	83%	有小3つの約束の中に含め指導を行っている。教師も率先垂範を心がけずいぶん定着されてきた。まだ、全校での活動などで十分ではない所も見られる。引き続き指導を進めていきたい。
	15	本校児童は、お互いに認め合ったり、励まし合って生活ができていますか。	80%	75%	94%	道徳の時間、学級活動を中心に、全ての教育活動の中でお互いを認めあえる人間関係作りを進めてきた。特にその基盤となる学級の中で全ての児童が「居場所」のある学級を目指し学級経営を進めている。
	16	本校は、いじめなどのない楽しい学校・学級づくりに努めていますか。	81%	100%	89%	年2回のアンケート調査、個別面談を通じて実態の把握を進めている。引き続き、日常の学級生活の中で「いじめは許さない。」という強い意識付けを行っている。また、週1回の生活連絡会で情報交換を進め共通理解共通実践を心がけている。
	17	本校は相談事や悩みなどについて、適切に対応していると思いますか。	77%	93%	89%	年2回の個別面談と日常のなかでの相談などを通じて児童の状況に応じ対応を進めている。日常の児童観察を積極的にを行い、児童の日常の状況把握に努めている。
健康・安全	18	本校は、交通安全や防犯などの安全教育を適切に進めていると思いますか。	90%	94%	96%	交通安全教室、避難訓練を実施するとともに、月1回の生活集会での講話等を通じて、全校児童への意識付けを進めている。また、週1回の生活連絡会でも情報交換を行い指導にあたっている。
	19	本校は児童の健康に関する指導が、適切に行われていると思いますか。	92%	100%	91%	日常の健康観察で毎日の児童の健康状態の把握に努めている。また、保健便りを通じて児童の健康状態や健康に関する情報の周知を行っている。また、年3回学校保健委員会を開催し、健康に関する保護者への啓発活動を進めている。
	20	本校児童は、積極的に運動に親しんでいると思いますか。	94%	94%	91%	体育の授業に加えて、年間を通じて全校体育の時間を設定し、縄跳び、持久走などの基礎となる運動を継続して行っている。また、縦割り遊びでは、1年生から6年生まで一緒に遊びながら体を動かし楽しんでいる。
特活	21	本校で実施する学校行事は、児童にとって充実していると思いますか。	92%	100%	98%	1つ1つの学校行事の目標を達成できるように、行事毎の評価を残し前回の反省点を生かしながら計画立案し実施している。年間を通して有意義な活動ができるように内容の精選も含め検討していきたい。
環境整備	22	本校は、校内の環境美化に積極的に取り組んでいると思いますか。	90%	88%	88%	学級園での栽培活動を通じて、生き物にふれあう活動を進めている。引き続き行っていきたい。職員作業の形での環境美化も継続して進めている。また、PTAにも協力をお願いして敷地内の剪定作業、草取りを実施した。
	23	本校の学校設備は、整理整頓され適切に管理活用されていると思いますか。	88%	94%	81%	校舎の老朽化が進んでいるが、適宜、修理改修を進め設備の保全に努めている。また、教具等の整理も整理棚を作るなどしてきちんと整頓して使える環境を整えるよう努力している。運動場の遊具も含め、月に1回の安全点検を行い、必要に応じて諸設備の修理等を進めている。
地域	24	本校は家庭への連絡や情報提供を積極的に行っていると思いますか。	93%	93%	94%	各学級の学級通信、学校便り等で定期的に情報提供を行っている。個々の案件については連絡帳や必要に応じて電話連絡等で連絡を行うように心がけている。
	25	本校は地域の環境や人材が、教育活動に生かされていると思いますか。	79%	69%	84%	個々の行事や学習活動の中で、地域の保護者、関係機関の方に様々な場面で協力をいただきながら活動を進めてきたが、さらに地域との協力関係を築き地域の教育力を学校教育に生かす手だてを講じる必要がある。まず、現行の活動を整理し、ゲストティーチャー一覧の整理から手がけていく。
	26	本校は授業参観の実施等、開かれた学校づくりに積極的に取り組んでいると思いますか。	92%	87%		年8回の授業参観懇談、「長崎っこの心を見つめる教育週間」での学校開放（地域への解放）また、諸行事への参観、各学年毎の学習活動の中での参観依頼などを行っている。

☆ ご意見をいただいた分の回答として

文化祭	次年度は、新しい体育館で全校での文化祭を実施する予定です。
音読	各学級、学年に応じた音読カードを作成し、家庭学習などで取り組んでいます。
授業参観回数	年8回の授業参観です。学校開放、地域・家庭との連携ということから考えると決して多いとは考えていません。
親子遠足	児童相互で励まし合いひとつの目標を達成することで互いの人間関係を深めたり、学級のまとまりを高めたりすることも鍛錬遠足の目的のひとつにあげています。親子のふれあいを高める活動としてPTAのレクリエーションなどで企画をしてはどうでしょうか。
マラソン大会	教育課程上の目的、時間数、児童の健康状態、天候等を含めて実施計画を作成しています。全校での応援については、時間が長時間となり他の面での課題も残ります。できるだけ多くの児童の応援という主旨を生かして実施できるよう工夫をしていきたいと考えています。
遊具の点検	学校設備の点検は、毎月1回行っています。損傷箇所については必要に応じて補修等を加え、児童が安全に使用できるように心がけています。
評価アンケートの形式	質問項目について、答えにくい質問が多いというご意見をいただきました。項目の内容、文言など再度検討改善して次年度の評価アンケートを実施したいと考えています。また、アンケート項目の集約などの改善も図りたいと考えています。
アンケートへの記名	今年度は、記名していただいて評価アンケートに記入していただくことにより、児童のために共に学校改善に向けて取り組むご意見をいただけたと考え、記名によるアンケートを実施することとしました。次年度は皆さんの意見をよりよく学校改善に生かせるようアンケート方法も検討してまいりたいと思います。